



おふれあい おりがみ

大阪ふれあいキャンペーン

みなさんは、指をケガしたりして、おはしを持ったり、字を書いたりするのにこまつたことはありませんか？ こういうことはだれにでもあることですね？ この「おりがみ」で「しょうがい」ってなんだろう？ わたしたちにできることはなんだろう？ というようなことを、お友だちやおうちの人といっしょに考えてみましょう。



あつてみよう！



ほじよ犬（身体しうがい者ほじよ犬）は、目や体や耳にしうがいのある人の生活をサポートする「もうどう犬」「かいじよ犬」「ちうどう犬」のことです。

copyright 大阪ふれあいキャンペーン実行委員会 designed by 株式会社宣成社



「しょうがい」ってなんだろう？

- くらしの中でふべんを感じたり、こまつたりすることがあることを「しょうがい」があるといいます。
- あなたも病気やケガをしたときに、ふべんを感じることがあるでしょう。そんなとき、友だちにたすけてもらったら、うれしくないですか？
- あなたのおてつだいで、くらしやすくなる人がいるはずです。

いろんな人がくらしています。

- わたしたちのまわりには、目が見えにくい、耳が聞こえにくい、車いすを使っている、体の中にはたらきがうまくいかない、気持ちや考えをうまくつたえられない人などでふべんを感じている人がいます。



ちがいがあつてあたりまえ。 でも、みんな同じ人。

- まったく同じ人は一人としていません。顔や身長、体重が一人ひとりちがうように、みんなそれぞれちがいます。
- でも、よろこんだり、おこったり、悲しんだり、楽しんだりするのは同じです。べんきょうしたり、休みの日にあそびに行くのも同じです。
- みんな同じだから、ちがいをみとめあって、おたがいを大事にしましょう。

あなたも おてつだいしませんか？

- あなたのまわりでも、ふべんを感じたり、こまつっている人はいませんか。
- そんな時、あなたのおてつだいが役に立ちます。
- こまつっている人がいたら、「おてつだいしましようか？」と声をかけましょう。
- あなたのやさしさを待っている人がいますよ。

おりがみの次は すごろくで学ぼう！

このおりがみで、しうがいについて、きほんできなことをかいしたら、次はがつこうやおうちで、すごろくでさらに学ぼう！ すごろくは、ホームページからダウンロード・いんさつできます！

大阪ふれあいキャンペーン けんさく



